

## 中国情報（畜産）

2007年10月31日号

©2007年9月における中国の畜産物及び飼料価格情勢

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2007年9月における中国の畜産物及び飼料価格情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

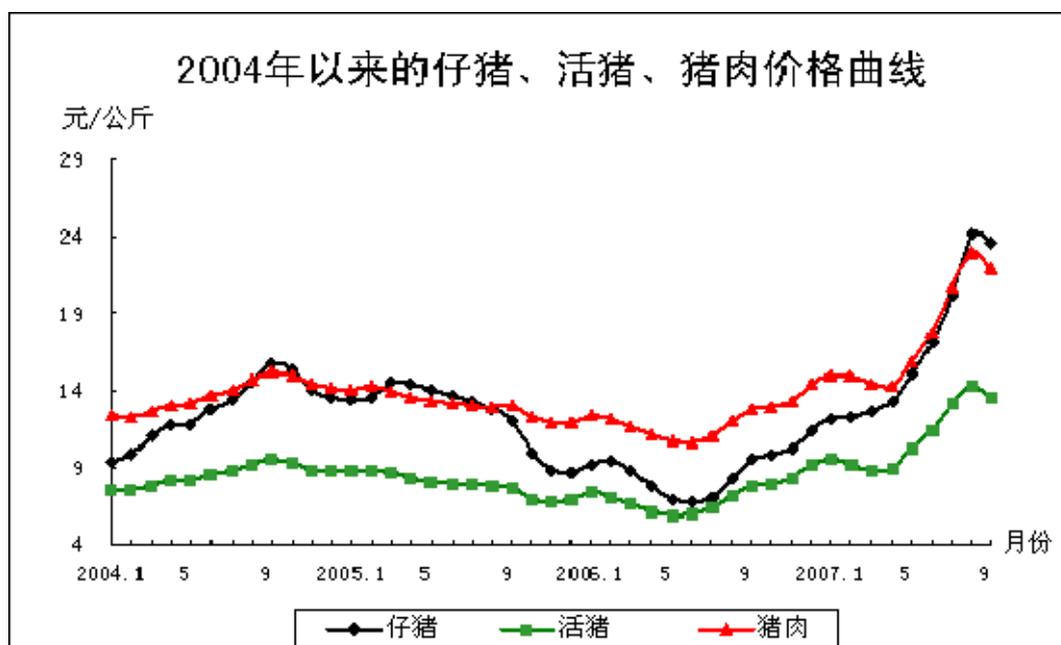
農業部畜牧業司が実施した全国450カ所の定点調査統計によると、9月の豚産品、鶏価格は下落、鶏卵、牛肉及び羊肉（注：中国では、一般に綿羊とヤギを区別せずに「羊」と総称する。同様に、「羊肉」は綿羊肉とヤギ肉の総称。以下同じ）価格及びトウモロコシ価格は引き続き上昇した。9月の豚／穀物比（豚の販売価格に対する飼料費用の比率を表したものの。豚の販売価格÷穀物の価格で産出）は8.14で、前月比0.46ポイント上昇し、損益分岐点である5.5を13カ月連続で上回った。

### 1 豚産品価格はやや下落

4か月連続の大幅な高騰後、豚産品価格は2007年9月になってやや下落した。同月の全国の子豚、豚及び豚肉の平均価格は、それぞれ1kg当たり23.70元、13.60元及び22.01元で、前月比でそれぞれ1.6%安、4.7%安及び4.1%安となり、4月以降初めての下落となった。全体的な状況を見ると、全国30省中半数の省で子豚価格が引き続き上昇した一方で、85%を超える省で生体豚価格が下落し、75%以上の省で豚肉価格が下落した。省別には、四川省、重慶市及び雲南省など西南地区では子豚、生体豚及び豚肉価格がいずれも引き続きある程度高騰し、子豚価格の上昇幅は5%以上、豚肉価格も全国に比べ高水準にある。一方、遼寧省、黒龍江省及び吉林省など東北地区では子豚、生体豚及び豚肉価格いずれも大幅に下落した。そのうち吉林省及び黒龍江省では前月に子豚価格が暴騰した後、2007年9月には16%を超える下落となった。東北三省の生体豚価格はいずれも13%を超える大幅な下落を記録し、豚肉価格比較的低水準であった。

前年同月比では、子豚、生体豚及び豚肉価格はそれぞれ147.4%高、73.2%高及び71.7%高となった。1～9月の子豚、生体豚及び豚肉の平均価格は、それぞれ1kg当たり16.73

元、11.03元及び17.57元で、前年同期比でそれぞれ102.9%高、62.9%高及び51.21%高となった。



生産状況については、各地とも豚の生産は全面的に回復基調となっている。9月の豚生産主産省20省における豚飼養頭数は、前年同月比10.4%増となり、ここ数カ月来の減少局面から脱し、前月比4.2%増となった。出荷頭数も前月比7.5%増と引き続き増加した。豚の飼料販売量は前年同月比10.1%増、前月比2.3%増であった。政府が支持する豚生産政策の着実な実施に伴い、豚の需給は次第に緩和され、価格が大幅に上昇する可能性は大きくない。

## 2 家禽产品价格は比較的安定

2007年9月の全国の鶏卵平均価格は、前月比0.6%高の1kg当たり8.31元となった。各省別には、東北、華南及び西南地区の省の鶏卵価格は下落したが、その他の省ではある程度の上昇が見られた。遼寧省及び黒龍江省では鶏卵価格が比較的安く、1kg当たり7元以下となった。鶏及び丸どり価格はそれぞれ同14.35元及び14.01元で、前月比1.1%安及び0.9%安となった。うち東北地区及び華南地区の鶏価格は、下落幅が比較的大きかった。レイヤーヒナ及びブロイラーヒナ価格は、それぞれ1羽当たり3.24元及び3.76元で、前月比3.8%高及び1.9%高となった。

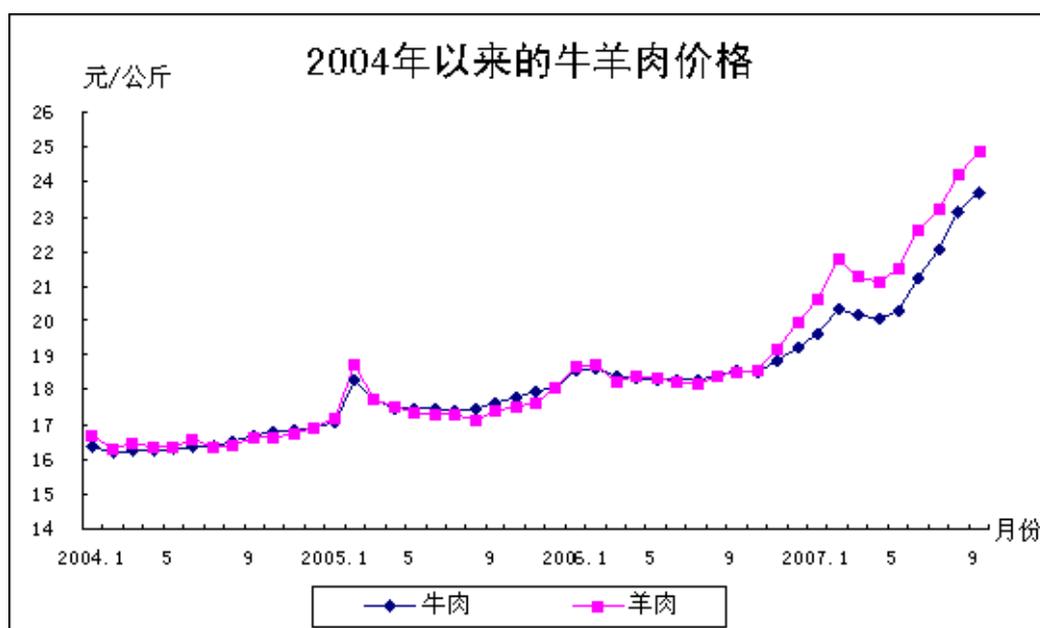
前年同月比では、鶏卵、鶏及び丸どり価格は、それぞれ18.7%、32.3%及び28.8%となった。レイヤーヒナ及びブロイラーヒナ価格は、それぞれ44.6%高及び67.1%高となった。1～9月の鶏卵、鶏及び丸どりの平均価格は、それぞれ1kg当たり7.67元、13.01元及び12.76元で、前年同月比28.7%高、32.2%高及び28.8%高となった。今年に入ってヒナ価

格は全体に高騰を続け、飼養農家の補充意欲が比較的高く、今後の家禽産品の供給もしばらくは十分であるものの、祝日の消費の動きなどを勘案すると、価格が段階的に高騰する可能性もある。



### 3 牛・羊肉价格是安定しつつも上昇

2007年9月の全国の牛肉平均価格は、前月比2.4%高の1kg当たり23.69元となった。牛肉主産地である河北省、遼寧省、吉林省、山東省及び河南省の平均価格は、同2.9%高の22.88元となった。また、牛肉消費地である上海市、浙江省、福建省、広東省及び海南省では、同0.8%高の27.77元となった。

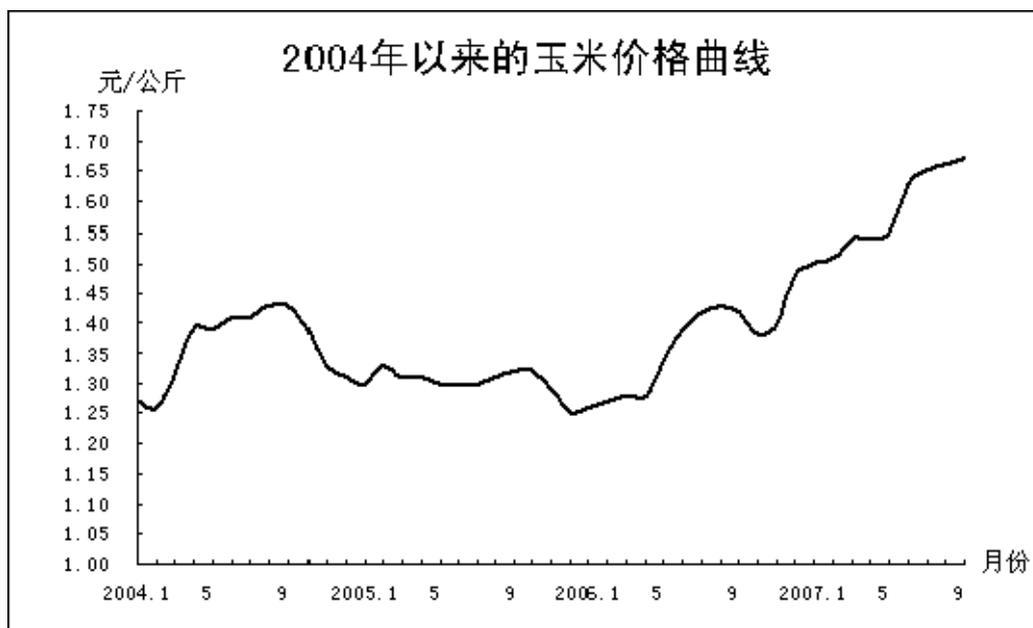


同じく、全国の羊肉平均価格は、前月比2.8%高の1kg当たり24.84元となった。羊肉主産地である河北省、内蒙古自治区、山東省、河南省及び新疆ウイグル自治区の平均価格は、同4.7%高の23.97元となった。羊肉消費地である上海市、浙江省、福建省、広東省及び海南省では、同0.3%高の28.74元となった。

前年同月比では、牛肉及び羊肉価格とも比較的大幅に上昇し、それぞれ27.2%高及び34.2%高となった。1～9月の牛肉及び羊肉平均価格は、それぞれ前年同期比14.9%高の1kg当たり21.18元及び21.3%高の22.34元となった。豚肉の代替消費及び消費の季節変動などから、秋・冬両季の牛・羊肉消費量はやや増加し、価格は上昇傾向を維持するとみられている。

#### 4 トウモロコシ価格は小幅な上昇、大豆粕価格は大幅に上昇

全国のトウモロコシ平均価格は、前月比0.6%高の1kg当たり1.67元となった。省別には、全国の80%を超える省でトウモロコシ価格が上昇した。遼寧省、吉林省及び黒龍江省など主産地のトウモロコシ価格は安定的で、騰落幅は1%を超えず、平均価格は1kg当たり1.4～1.5元となった。主要消費地である海南省及び広東省のトウモロコシ価格は比較的高く、同1.9元を超えた。



大豆粕価格は1kg当たり3.15元で、上昇幅は史上最高となる前月比11.3%高となった。陝西省を除く全国の大部分の省で大豆粕価格が高騰し、60%の省で上昇幅が10%を超えた。

輸入魚粉平均価格は、前月比2.9%安の1kg当たり8.10元となった。また、肥育豚、ブロイラー及びレイヤー配合飼料価格は、それぞれ同3.2%高の2.24元、2.5%高の2.42元及び2.3%高の2.18元となった。

前年同期比では、トウモロコシ、大豆粕及び輸入魚粉価格は、それぞれ17.6%高、26.0%高及び6.0%高となった。肥育豚、ブロイラー及びレイヤー配合飼料価格は、それぞれ19.1%高、14.7%高及び14.1%高となった。1～9月のトウモロコシ平均価格は、前年同期比17.9%高の1kg当たり1.58元となった。大豆粕価格は2007年9月に急騰し、今後しばらくの動きは、畜産コストに影響を及ぼすものとして注視する必要がある。

#### 5 主産地の原料乳価格は上昇

主産地である北京市、天津市、河北省、内蒙古自治区、山西省及び黒龍江省の原料乳平均価格は、前月比3.1%高の1kg当たり2.02元となった。2007年9月は上記6主産地のすべてにおいて原料乳価格が上昇したが、うち北京の上昇幅が13.7%と最大であった。天津市及び河北省では比較的価格が高く、それぞれ前月比5.2%高の2.22元及び同2.7%高の2.28元となった。内蒙古自治区では同1%高の2.06元、山西省及び黒龍江省では比較的価格が低く、それぞれ同2.3%高の1.77元及び同7.7%高の1.81元となった。